

8/28(水)小学生講座「発見！排水口の向こう側」 於：市役所111会議室

リポーター：水の学校サポーター 新保さん

水環境講座「水の学校」小学生講座「発見！排水口の向こう側」を開催しました。使った水はどこへ行く？、下水に流してはいけないものは何？といったことについて、ビデオを見たり、実験を行ったりして学びました。小学生とその保護者の方17名が参加し、皆さん熱心に説明を聞いて、実験に取り組み、またクイズに答えていました。

実験コーナーでは、ティッシュペーパーとトイレトペーパーを水の入ったペットボトルに入れ、蓋を閉め大きく振ってみました。トイレトペーパーとティッシュペーパーの溶け方の違いに多くの方が驚いていました。そしてそれを家のトイレに見立てた排水管(ツマラン管)に流すと、水に溶けたトイレトペーパーはスムーズに流れていくのに、水に溶けていないティッシュペーパーは詰まってしまうことがわかりました。

その後、下水に流してもいいもの(トイレトペーパー、うんち等)、ダメなもの(ティッシュペーパー、熱湯、髪の毛、油等)のクイズがあり、皆さん正確に答えていました。当日のハイライトはツマラン管の実験で、殆どの参加者から面白く参考になったとの意見が聞かれ、実験に挑戦したいとの希望者が続出しました。日頃関心の薄い下水道への排水について、多くの皆さんに興味を持てただけなのではないかと思えます。



ツマラン管の実験は11/10(日)にクリーンセンターで開催される環境フェスタの下水道課ブースでも登場する予定です。ぜひ体験してみてください！(下水道課職員より)

水コラム no.33：「マンホール」日本語だとなんて言う？

下水道について小学生向けにお話するとき、大人でも知らない人の多い、いわゆる「専門用語」を別の言葉に置き換えたり、写真や絵図を使って具体的にイメージできるようにお話するよう心掛けています。今回のコラムでは、そんな下水道用語のうち、皆さんに身近なものをご紹介します。



↑武蔵野市の下水道管のマンホールの蓋は、中央に市章が入っています。

↓宅地内の排水管の点検に使われる「汚水ます」の蓋



**【マンホール】**下水道課では、皆さんが「マンホール(manhole)」と呼んでいるものを、「人孔(じんこう)」と呼んでいます。孔は「あな」という意味で、地下にある下水道管などの施設の点検や清掃、修理などのために人間が地上から入ることができるようにつくられた「あな」なのです。道路上に見えているのはその蓋です。市町村によってマンホールの蓋の見た目のデザインが異なることは最近流行している「マンホールカード」からもわかりますが、豪雨等で下水道管内の圧力が高くなった場合の浮上・飛散防止の構造となっているもの、濡れても滑りにくい加工がされているもの、など、蓋だけをとってみても、地味ながら安全を守る大切な工夫がされています。

**【トラップ】**日本語では「罫(わな)」という意味ですが、下水道で「トラップ」という場合は、流し台の下など、下水道管と排水口の間に設置された、臭いや害虫の侵入を防ぐために水で封をするのしくみのことを言います。長期間利用しないていると中の水が蒸発してトラップの機能が失われ、下水道管からの臭いが排水口まで上がることがあります。過去の水コラム28(水の学校NewsLetter no.29)もご覧ください。

**【ます】**一升ますのこと？それとも方眼用紙や学習ノートなどのマス目のこと？・・・下水道でいう「ます」は、地中に埋まっている管を点検するため、地上から開けてみるができるふた付きの地下の構造物のことを言います。目的はマンホールに似ていますが、穴が小さいので人が中に入って降りていくことはできません。家のまわりにあるのを見ることがありますか？生活排水などが流れる汚水用のますは、臭いが出ないように穴のない蓋が使われ、雨水用のますは、道路の雨水を集めて下水道に入れるために、穴のあいた蓋が使われることもあります。最近は円形のますが使われますが、昔は真四角のコンクリートますが使われ、見た目もまさに「ます」そのものだったのです。



↑道路の雨を下水道管へ流入させるための「雨水ます」

↓雨水浸透ますの蓋を開けたところ。床面や側面の穴から雨水がゆっくり地面に浸透します。



水の学校サポーターミーティング&情報交換会の様子

- 5/11(土) サポーターミーティング  
千葉さんより「水循環を途中で断つとどうなるか～アラル海の縮小を例に」
- 7/9(火) サポーターミーティング  
小澤さんより「エコプラザ整備について～(仮称)エコプラザ検討市民会議を通して・・・」
- 9/4(水) サポーター情報交換会  
市川さんより「下水道展スイスイ下水道発表大会と防災トイレアドバイザー活動」

ちょっと長めの自己紹介をしつつ、活動報告を共有しています！



「水の学校サポーター」とは？：水の学校連続講座修了生で構成する、水に関する自主活動や「水の学校」の企画・運営を行うグループです。